

立春を待ちわびていた1月も早終わり春の訪れを感じさせるこの頃です。今日は雨水。

皆さんいかがお過ごしでしょうか？

土曜の午後、裏の公園に行ってきました。まだ先週降った雪が残っていましたが、どこからか鳥の鳴き声、オレンジ色のお腹の小鳥が木立の間を忙しく飛び回っています。頬が白く頭が黒い特徴のある鳥。さっそくスマホで検索。ヤマガラだそうです。「ツピー・ツピー・ツツ」晴れたらさえずりも聞こえてくるかもしれません。



1年前のブランチ通信を書いたのは、ロシアがウクライナに侵攻した2日前の22日でした。その頃は、まだコロナ感染対策の真最中で、いつまでこんな生活が続くのだろうかと閉塞感も強まっている時期でした。それが、突然の侵攻の報道で、コロナ感染についての報道から戦争被災の画像に取って代わり、その先行きを思うと不安になる日々となりました。

けれど、確かに突然のロシアの侵攻だったとの報道はありましたが、ウクライナや東欧、またEUの国々の事を少しずつ知る中で、私自身が他の事に無関心であったことに気づくことになりました。世界中の様々な国でクーデターや内戦、民族間の戦いが起こっていたのです。

戦争だけではなくそれらによる飢餓、難民は地球上に生きる一人一人の守られるべき穏やかな日常(明日食べるものがあり、住む家があり、糧を得る社会的な仕事がある)を、見知らぬ人が突然に攻撃して破壊します。私自身がこの恐怖を身近に感じることになりました。

一般人からの戦争被害や訴えが多くなったように思うのは、ネットやSNSの広がりでしょうか。一人一人が、自分が、その状況の中で生活を守るために生きようとする姿は、決してバーチャルではないと思います。

「ロシア軍の死傷者数は20~27万人・・・ウクライナは・・・」と報道されます。数字だけでは分からない、具体的な戦争下の生活なのです。

人の日常生活が脅かされることが戦争ならば、平和は、日常生活がふいに脅かされない事となるのでしょうか。

昨年のことですが、日本の入国管理局で、収容されていた若い女性が適切な対応をとられることなく亡くなったという事件がありました。差別からくる暴言暴力。無関心からくる心無い言葉。国家による人権侵害。実際戦争をしていなくても、人の生活が理不尽に脅かされる状況はいつでも、どこでもあるような気がします。

ここにいることが、自分の置かれた場所ならば、この世界をどう受け入れて、共有しようとするのか。そこにいつも、戻りたいと思っているのですが。



### -ブランチの報告-

昨年の秋ごろからコロナの対策として旅行支援が始まり、大幅に人の移動が緩和されました。予防しながらではありますが、少しずつ元の生活に戻っているようです。

・以前住んでいた方の遠い親戚の方が訪ねてくださり、写真が一枚もなかったその方のお持ちの写真を見せて頂きました。

本当にここが終の棲家としての役目を果たしたのだなど、厳粛な気持ちになりました。

・小さな集まりやこども文庫は常時開いています。

・散歩の途中で寄ってくださる方もいて、ブランチが気軽に集まれる場所になってもらえているようです。

・学生の集まりも継続しています。自分の思いを自分の言葉で語り、聞き合いお互いの考えを交わしていく経験は、すぐに結果は出ませんが、ビジュアル的で皆同じ考えを求められがちな今、大切な時間だと思われま。

・昨年の夏、発酵食美人になる調理実習をしたことから、発酵食、またベジタリアンの食事について関心が高まり、情報交換をしています。麴を使った深みのある食事は、偏りがちな食生活に気付かせてくれました。食の多様性は、生活や文化の多様性に広がっていくようにも思います。

今のお薦めは「キクイモのカレー炒め」です。味付けはインド風。

### -ブランチ界限のご紹介-

ブランチから公園に沿って上がっていくと造成した住宅団地があるのですが、その近くに以前から気になっていた地形がありました。

山が深くなっていくだろうと思いきや、その辺りだけ、開けたようになだらかな斜面になっています。調べてみるとブランチの位置しているこの付近の山は金沢南部の丘陵を作っており、平安中期加賀の国として富樫一族が納めていた一帯でした。その辺りは富樫一族が寄進していた金堂や講堂、鐘楼を備えた大寺院があったようです。

度重なる戦乱や土地開発で全くその姿の影もなくなっているとのこと。戦乱というのは加賀の一向一揆でしょうか？戦国時代の権力闘争でしょうか？ともあれ 1488 年富樫氏が途絶えたその後は 100 年余り一向宗信者や農民によって尾山御坊(今の金沢城の在る所)を中心に独自の文化を持ち加賀の国は統治されていくのです。

散策ルートもあり、加賀藩のきらびやかなイメージを持つ金沢ではなく、人々の生活の上に根付いた文化や歴史を垣間見ることが出来ます。高尾城の桜はちょっとした穴場です。

### -お知らせ-

・ブランチはいつでも利用して頂けます。ショートステイ、宿泊などご希望の方がいらっしゃいましたら、いつでもお問い合わせください。

